

2023年7月21日

各 位

東びわこ農業協同組合



SDG s 債券への投資に関するお知らせ

東びわこ農業協同組合（代表理事理事長 宮尾 和孝、以下「当組合」）は、持続可能な社会の実現につながることを期待して、「第46回日本郵船社債（トランジションボンド）（以下「本債券」）に投資したことをお知らせいたします。

「トランジションボンド」とは、企業の温室効果ガス排出削減に向けた長期的な移行（トランジション）戦略に則ったプロジェクトへの投資を用途とする債券です。日本郵船グループは、中期経営計画 “Sail Green, Drive Transformations 2026 - A Passion for Planetary Wellbeing -” を2023年3月10日に発表されました。“Bringing value to life.” を企業理念とし、2030年に向けた新たなビジョン「総物流企業の枠を超え、中核事業の深化と新規事業の成長で、未来に必要な価値を共創します」を掲げ、ESGを中核とした成長戦略を推進されます。

当組合は、幅広い事業分野において環境に配慮した取り組みを実践しており、本債券のトランジションボンドはじめSDG s 債券への投資を通じ、収益性の確保にのみならず、環境施策への貢献も果たしてまいります。

記

【本債券の概要】

銘柄	第46回日本郵船社債トランジションボンド
発行日	2023年7月21日
発行年限	10年
発行額	100億円

※日本郵船は、第三者機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社から、本トランジションボンドに関する SPO（セカンド・パーティ・オピニオン）を取得しています。

（https://webmagazine.dnv.co.jp/assets/images/sus_list/data/sus_finance_list_/pdf/report_j/95.%E6%97%A5%E6%9C%AC%E9%83%B5%E8%88%B9%E6%A0%AA%E5%BC%8F%E4%BC%9A%E7%A4%BE%EF%BC%882%EF%BC%89）

※持続可能な開発目標（SDG s）とは、2015年9月の国債国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

以 上